

共産主義運動年誌

創刊号

2000年

COMMUNISM MOVEMENTS

VOLUME ONE

I 共産主義運動年誌編集委員会 結成にあたって 活動の目的と進め方・会則

II 共産主義運動年誌 発行にあたって 共産主義運動年誌編集委員会結成に至る経過についての報告

III 『共産主義運動年誌編集委員会 結成の呼びかけ』案をめぐっての討論

①『共産主義運動年誌編集委員会結成の呼びかけ』案 ②『共産主義運動年誌編集委員会結成の呼びかけ』案をめぐっての意見と対案
旭凡太郎／阿部治正／北村裕／高寺良一／津村洋（コム・未来＆『国際主義』編集会議）／流広志／羽山太郎／松平直彦／村瀬大観（『寄稿』伊藤一（コム・未来＆『国際主義』編集会議）／渋谷一三

IV 共産主義運動——ここが問題

共産主義運動の一課題 アソシエーション論と國家論の接合 ●流広志／『革命の問いとマルクス主義』再読 共産主義運動の可能性と不可能性（一） ●畑中文治（共産主義者同盟首都圏委員会）／マルクス主義の現代的発展を ●松平直彦／新左翼四〇年の光と影 ●村瀬大観（共産主義者同盟・プロレタリア戦旗編集委員会）／現代社会主義者の党組織論 ●村瀬大観（共産主義者同盟・プロレタリア戦旗編集委員会）

V 現場からの活動レポート

沖繩——日本、我々の解放のために ●共産主義者同盟首都圏委員会・「風をよむ」編集委員会（『寄稿』「北方領土の日」廃止！ 北方諸島をアイヌ民族へ！ アイヌ民族の権利回復の声を受け止め、連帯の輪を広げよう ●グルーブ・シンサムをめざして」（首都圏）

目次

I 共産主義運動年誌編集委員会結成にあたってー活動の目的と進め方・会則 4

II 共産主義運動年誌発刊にあたってー共産主義運動年誌編集委員会結成に至る経過についての報告 5

III 「『共産主義運動年誌編集委員会結成の呼びかけ』案」をめぐる討論 6

① 資料「共産主義運動年誌編集委員会結成の呼びかけ」案 6

② 「共産主義運動年誌編集委員会結成の呼びかけ」案をめぐる意見と対案 11

〈意見と対案〉

旭 凡太郎 11

阿部 治正 41

北村 裕 44

高寺 良一 47

津村 洋 (コム・未来&『国際主義』編集会議) 54

流 広志 62

羽山 太郎 66

松平 直彦 71

村瀬 大観 73

〈寄稿〉

伊藤 一 (コム・未来&『国際主義』編集会議) 81

渋谷 一三 116

IV 共産主義運動ーここが問題 121

共産主義運動の一課題ーアソシエーション論と国家論の接合ー 121
流 広志

『革命の問いとマルクス主義』再読／共産主義運動の可能性と不可能性 I
畑 中文 治 (共産主義者同盟首都圏委員会) 125

マルクス主義の現代的発展を 154

松平 直彦

新左翼四〇年の光と影 157

村瀬 大観 (共産主義者同盟・プロレタリア戦旗編集委員会)

現代社会主義者の党組織論 161

村瀬 大観 (共産主義者同盟・プロレタリア戦旗編集委員会)

V 現場からの活動レポート 181

沖縄ー日本、我々の解放のために 181

共産主義者同盟首都圏委員会・「風をよむ」編集委員会

〈寄稿〉

「北方領土の日」廃止！ 北方諸島をアイヌ民族へ！ 194

アイヌ民族の権利回復の声を受け止め、連帯の輪を広げよう！
グループ「シサムをめざして」(首都圏)

共産主義運動年誌

第二号

2001年

THE CHRONICLE OF

COMMUNISM MOVEMENTS

VOLUME TWO

I 問題提起

現代革命のターニングポイント●高寺良一／二〇〇〇年『年誌』論争のポイント●村瀬大観

II 土曜会合宿をめぐって

市民社会と労働者●市民革命●志摩玲介／政治革命先行説の検討●伊藤一／『国際主義』編集会議（EG）／二〇〇〇年土曜会合宿の感想●村瀬大観

III 問題提起に応えて

《二十一世紀へのメッセージ》社会主義のメタモルフォーゼ●村瀬大観／『年誌』論点の二項目への問題意識●津田仙好／めざすべき社会、それへの過渡期、変革の主体について●阿部治正／国家と市民社会についてのスケッチ●流広志／プロレタリアの政治的社会のヘゲモニーについて●旭凡太郎／明確になりだした路線の分岐●松平直彦／共産主義について●羽山太郎／来るべき共産主義運動のために 共産主義運動の可能性と不可能性●畑中文治

IV 運動と理論の深化のために

サイバースペース階級闘争論序説●津村洋／『国際主義』編集会議（EG）／グローバルゼーションとアメリカ労働運動の転換●八木健彦／『共産主義運動年誌』の一年と精神医療の状況について●北村裕／『新しい社会運動』と『現在に生きる遊牧民』研究ノート●村瀬大観（共産主義者同盟プロレタリア戦旗編集委員会）／『寄稿』レーニン主義に依拠して党の再武装をめざそう●共産主義者同盟（全国委員会）／『寄稿』共産主義運動年誌を讀んでの感想●北山峻／『マルクスとアソシエーション革命』（田畑絵著）コメント●千葉正樹／『寄稿』ひとりひとりのミクロな協働の意思が社会革命を起動する●志水貫／『寄稿』国際的な左翼の交流・提携、反帝国主義闘争の前進のために●サマン・プリヤンカ／人民解放戦線（VPR）／日本委員会

V 報告

アイヌ文化振興法の現在●津田仙好／グループ・ジ・サムをめざして（首都圏）／社会主義キューバにおける精神保健事情●北村裕

◆『共産主義運動年誌』第二号・目次

『共産主義運動年誌』第二号発刊にあたって 4

〈問題提起〉

現代革命のターニングポイント／高寺良一 6

二〇〇〇年『年誌』論争のポイント／村瀬大観 32

二〇〇〇年土曜会夏期合宿をめぐって

市民社会と〈労働者Ⅱ市民〉革命／志摩玲介 38

政治革命先行説の検討／伊藤 一〔『国際主義』編集会議IEG〕 56

二〇〇〇年土曜会夏合宿の感想／村瀬大観 73

〈問題提起にちよえて〉

《二十一世紀へのメッセージ》社会主義のメタモルフォーゼ／村瀬大観 82

『年誌』論点の二項目への問題意識／津田仙好 85

めざすべき社会、それへの過渡期、変革の主体について／阿部治正 90

国家と市民社会についてのスケッチ／流 広志 102

プロレタリアの政治的社会的ヘゲモニーについて／旭凡太郎 110

〈明確になりだした路線の分岐〉／松平直彦 146

共産主義について／羽山 太郎 151

来るべき共産主義運動のために―共産主義運動の可能性と不可能性2／畑中文治〔共産主義者同盟首都圏委員会〕 155

〈運動と理論の深化のために〉

サイバースペース階級闘争論序説／津村 洋〔『国際主義』編集会議IEG〕 213

グローバル化とアメリカ労働運動の転換／八木健彦 229

「共産主義運動年誌」の一年と精神医療の状況について／北村 裕 233

「新しい社会運動」と『現在に生きる遊牧民』研究ノート／村瀬大観〔共産主義者同盟・プロレタリア戦旗編集委員会〕 239

〈寄稿〉

レーニン主義に依拠して党の再武装をめざそう／共産主義者同盟（全国委員会） 278

「共産主義運動年誌」を読んでの感想（二）／北山 峻 290

「マルクスとアソシエーション革命」（田畑 稔著）コメント／千葉正樹 299

ひとりひとりのミクロな協働の意思が社会革命を起動する／清水 貫 306

国際的な左翼の交流・提携、反帝国主義闘争の前進のために／サマン・プリヤンカラ（人民解放戦線JVP（スリランカ）日本委員会） 312

〈報告〉

アイヌ文化振興法の現在／津田仙好「グループ、シサムをめざして」〔首都圏〕 323

社会主義キューバにおける精神保健事情／北村 裕 330

共産主義運動年誌

第三号

2002年

THE CHRONICLE OF

COMMUNISM MOVEMENTS

VOLUME THREE

『共産主義運動年誌』第三号発刊にあたって／『共産主義運動年誌』編集委員会・資料

情勢に対して

反戦・反帝闘争と反グローバリゼーション●旭凡太郎「反グローバリゼーション」闘争をめぐる討議●伊藤一「国際主義」編集会議（EG）
有事法制、小泉改革、カナダスキス・サミット、米資本主義の動揺について●阿部治正「ワークス・ネット」有事立法阻止を闘う視点を整える
ための小論二篇●畑中文治／日本帝国主義打倒にむけて●旭凡太郎「寄稿」ブントを継承して日本の共産主義運動を再建しよう！
●共産主義者同盟（全国委員会）「寄稿」スリランカにおける反グローバリゼーション——労働者・学生・市民の共同闘争が民営化を阻む
●サマン・ブリアンカラ人民解放戦線（V.P. スリランカ日本委員会）

論争の深化のために

畑中論文への批判的コメント・『年誌』第二号をめぐる●志摩玲介／共産主義運動の課題について思うこと●流広志「問題提起」：「内
ゲバ」を一掃するために Ver.2 ●津村洋「国際主義」編集会議「寄稿」一つの警告●松平直彦「寄稿」エコロジ―・平等・社会主義——ホワン・マ
ルチネス・アリエ著「エコロジ―経済学」に学ぶ●村岡到「寄稿」英雄と悪漢（Heroes and Villains）——市民社会の労働と資本（御当地バーゲン）●
白井順「書評」今甦るグラムシ左派の本領——「中村丈夫グラムシ論集」歴史主義と政治の主体」

闘いの現場から

〈闘いの現場から〉沖繩の自立解放に向けて——復帰・併合・買弁勢力に抗して●大杉莫「保安処分」新設攻撃との闘い——新たな
保安処分新法を廃案へ●北村裕・大豆畑トラスト運動について●羽山太郎「全社会的（力関係）判断」主流派的発想創意とむすびついた
「現場主義」ということについて——国労四党合意批判と、一部セクト的支援への批判の基本的観点●旭凡太郎「寄稿」労働者「戦略」
試論——空間主義批判●大来惺「資料」青年・学生運動のために●志摩玲介・津村洋・畑中文治「寄稿」五——一五沖繩現地行動にとも
に！●大和田住人

◆『共産主義運動年誌』第三号・目次

『共産主義運動年誌』第三号発刊にあたって	4
『共産主義運動年誌』編集委員会・資料	6

〈情勢に対して〉

反戦・反帝闘争と反グローバリゼーション／旭 凡太郎	10
「反グローバリゼーション」闘争をめぐる討議／伊藤 一（『国際主義』編集会議）	18
有事法制、小泉改革、カナダスキス・サミット、米資本主義の動揺について／阿部治正（ワーカーズ・ネット）	55
有事立法阻止を闘う視点を整えるための小論 二篇／畑中 文治	69
日本帝国主義打倒にむけて／旭 凡太郎	75

《寄稿》 ブントを継承して日本の共産主義運動を再建しよう！／共産主義者同盟（全国委員会）	100
--	-----

《寄稿》 スリランカにおける反グローバリゼーション	
---------------------------	--

——労働者・学生・市民の共同闘争が民営化を阻む／サマン・プリヤンカラ（人民解放戦線（PLF）スリランカ日本委員会）

〈論争の深化のために〉

畑中論文への批判的コメント——『年誌』第二号をめぐる／志摩玲介	130
共産主義運動の課題について思うこと／流 広志	150
問題提起：「内ゲバ」を一掃するために Ver.2／津村 洋（『国際主義』編集会議）	155
《寄稿》 一つの警告／松平直彦	168

《寄稿》 エコロジー・平等・社会主義——ホワン・マルチネス・アリエ著『エコロジー経済学』（新評論 1999年）に学ぶ／村岡 到	170
---	-----

《寄稿》 英雄と悪漢（Heroes and Villains）——市民社会の労働と資本（御当地バージョンB）——／白井 順	181
---	-----

《書評》 今甦るグラムシ左派の本領	
-------------------	--

——「中村丈夫グラムシ論集——歴史主義と政治の主体——」

〈闘いの現場から〉

沖縄の自立解放に向けて	
——復帰・併合・買弁勢力に抗して／大杉 莫	203
「保安処分」新設攻撃との闘い——新たな保安処分新法を廃案へ——／北村 裕	224
大豆畑トラスト運動について／羽山太郎	231
全社会的（力関係）判断、主流派的発想（創意）とむすびついた「現場主義」ということについて	
——国労四党合意批判と、一部セクト的支援への批判の基本的観点——／旭 凡太郎	234
《寄稿》 労働者「戦略」試論——空間主義批判——／大来 惺	241
《資料》 青年・学生運動のために／志摩玲介、津村 洋、畑中文治	247
《寄稿》 5・11——15沖縄現地行動にともに！／大和田住人	252

共産主義運動年誌

第四号

2003年

THE CHRONICLE OF

COMMUNISM MOVEMENTS

VOLUME FOUR

『共産主義運動年誌』第四号発刊にあたって ●事務局

情勢に對して

「世界標準」としてのアメリカ帝国主義の凋落と世界資本主義の危機の泥沼化——イラク反戦、反グローバリゼーション ●旭凡太郎▽北朝鮮支配体制の自己分解の可能性と行方——党派・分派による政治支配と一元的命令指揮計画型国営経済の融合、としての国家社会主義（スターリン主義）の世界的崩壊のなかくて、北朝鮮型延命社会の全社会的労働者統制型・自主管理型社会への転換ならびに民族統一の可能性 ●旭凡太郎▽米・英・日・中を軸とする帝国主義諸大国によるイラク侵略戦争に反対する！ ●共産主義者同盟首都圏委員会▽アフガン左翼の復興に支援・連帯しよう！ ●津村洋（『国際主義』編集会議）▽（寄稿）イラク戦争をめぐる政治総括と朝鮮反戦をめぐる課題 ●共産主義者同盟（全国委員会）

論争の深化のために

国家と市民社会、賃労働をめぐる諸論争——個人・権利・義務、主体性論などの歴史的系譜 ●旭凡太郎▽現代「政治革命・社会革命」の特質 ●高寺良一▽私的所有の揚棄とは何か ●志摩玲介▽帝国主義・国家・市民社会・労働 ●流広志▽（寄稿）流通とは何か（第三版） ●白井順▽（寄稿）マルクス主義の致命的欠陥——マルクスは民主主義を理解できず ●村岡到▽（寄稿）同人誌 21世紀への置文——新十年誌（前年・10年） ●フェニックス社

闘いの現場から

労基法改悪攻撃、首切り自由、長時間・過密労働の押し付け、業績競争の強制を許すな！ 有期雇用の3年への延長、裁量労働制の対象拡大反対！ ●阿部治正（『ワーク・ネット』）▽労働政策審議会ハート労働者対策報告を読む ●阿部治正（『ワーク・ネット』）▽労働運動が遭遇している問題（一）端と年誌編集委での提起・取り組みについて ●伊藤一（『国際主義』編集会議）▽（寄稿）労働運動シンボを振り返って ●飯島広（『ワーク・ネット』）▽（寄稿）労働者「戦略」試論（二）——平均主義批判（その二） ●大来惺▽精神障害者差別に貫かれた「保安処分新法」の成立を糾弾する ●北村裕▽農民と私 ●羽山太郎▽（寄稿）共産主義運動年誌編集委員会「年誌」読者の皆さんへの連帯の挨拶／六月八日・千葉蘭華寺でのテロ事件の報告（資料） ●サマン・プリヤンカラ（人民解放戦線JVP・スリランカ日本委員会）

◆『共産主義運動年誌』第四号・目次

『共産主義運動年誌』第四号発刊にあたって／編集委員会事務局 4

〈情勢に対して〉

「世界標準」としてのアメリカ帝国主義の凋落と世界資本主義の危機の泥沼化

——イラク反戦、反グローバリゼーション／旭 凡太郎 6

北朝鮮支配体制の自己分解の可能性と行方

——一党派・分派による政治支配と一元的命令指揮計画型国営経済の融合、としての国家社会主義（スターリン主義）の世界的崩壊のなかでの、北朝鮮型延命社会の全社会的労働者統制型・自主管理型社会への転換ならびに民族統一の可能性

／旭 凡太郎 29

米国・英国・日本をはじめとする帝国主義諸大国によるイラク侵略戦争に反対する！

／共産主義者同盟首都圏委員会 44

アフガン左翼の復興に支援・連帯しよう！／津村 洋（『国際主義』編集会議） 50

《寄稿》イラク戦争をめぐる政治総括と朝鮮反戦をめぐる課題／共産主義者同盟（全国委員会） 63

〈論争の深化のために〉

国家と市民社会、賃労働をめぐる諸論争

——個人、権利、義務、主体性論などの歴史的系譜／旭 凡太郎 73

現代「政治革命・社会革命」の特質／高寺良一 97

私的所有の揚棄とは何か／志摩玲介 121

帝国主義・国家・市民社会・労働／流 広志 154

《寄稿》流通とは何か（第三版）／白井 順 160

《寄稿》マルクス（主義）の致命的欠陥——マルクスは民主主義を理解できず／村岡 到 173

《寄稿》同人誌 二一世紀への置文——新十年誌（〇一年〜一〇年）／フェニックス社 179

〈闘いの現場から〉

労基法改悪攻撃 首切り自由、長時間・過密労働の押し付け、業績競争の強制を許すな！ 有期雇用の三年への延長、裁量

労働制の対象拡大反対！／ワーカーズ・ネット 阿部治正 180

労働政策審議会パート労働者対策報告を読む／ワーカーズ・ネット 阿部治正 187

労働運動が遭遇している問題（の一端）と年誌編集委での提起・取り組みについて

／伊藤 一（『国際主義』編集会議） 194

《寄稿》労働運動シンポを振り返って／『ワーカーズ』飯島 広 229

《寄稿》労働者「戦略」試論（二）——平均主義批判（その一）／大来 惺 235

精神障害者差別に貫かれた「保安処分新法」の成立を糾弾する／北村 裕 244

農民と私／羽山太郎 248

《寄稿》『共産主義運動年誌』編集委員会、『年誌』読者の皆さんへの連帯挨拶／六月八日・千葉蘭華寺でのテロ事件の報告

（資料）／スリランカ人民解放戦線（JVP）日本委員会 サマン・プリヤンカラ 252

2
0
0
4
年
第
五
号

*The Chronicle
of
Communism Movements*

V o l u m e F i v e

共
産
主
義
運
動
年
誌

◆『共産主義運動年誌』第五号・目次

『共産主義運動年誌』第五号発刊にあたって

『共産主義運動年誌』編集委員会事務局 4

〈情勢と政治活動〉

米英日帝国主義有志連合軍によるイラク侵略戦争・占領に反対する

畑中文治 6

労働者階級被抑圧民族人民の政治態度を形成するために
戦争・抑圧・排外主義に抗し難民鎖国・入管体制を打破しよう！

ジャマルさんの強制送還阻止・難民認定を！ 津村 洋（IEG／コム・ネット） 15

〈研究ノート〉沖縄の自立解放について・その2 大杉 莫 33

スペクタクルとしての平和 アウト飲み屋 60

情勢の変化と共産主義運動の再生 流 広志 73

希望・その後 羽山太郎 76

〔寄稿〕革命的労働者党の建設をめざして船出します 共産主義者同盟（統一委員会）海路 薫 82

〈運動の現場から〉

第二次BUNDの「階級的労働運動」の批判的検証 岩田吾郎 87

〔寄稿〕岩田吾郎論文への『コメント』 榎原 均 95

労働運動をめぐる諸論点 旭 凡太郎 96

〔寄稿〕労働者戦略試論三―平均主義批判（その2）― 大来 慧 113

〔報告〕保安処分新法（心神喪失者医療観察法）の発動を許すな！ 北村 裕 125

スリランカの新しい局面／JVPの政権入り、「和平交渉」の現段階など

―JVP日本委員会サマン・プリヤンカラさんに聞く―

サマン・プリヤンカラ（スリランカ人民解放戦線・日本委員会） 128

〔広告〕『中村丈夫氏グラムシ論集』 フェニックス社 149

〈論争の深化のために〉

新田滋の〈市民社会〉了解について 志摩玲介 150

マルクス経済学論争史と宇野理論―新田滋『段階論の研究』討論を機に― 旭 凡太郎 165

村岡氏の幻想的社会主义主義を批判する 守田典彦 200

国際決済制度と世界資本主義の変容 斉藤隆雄 209

〔書評〕『「所有権」の誕生』加藤雅信・

所有誕生の起源を考察するというが、私的所有永遠化論に陥っていないか 阿部治正 225

〔寄稿〕「アソシエーション革命」を考える―廣西氏のマルクス解釈をヒントとして― 飯島 広 229

〔寄稿〕〈愛〉と連帯社会主義―マルクスとフロムを超えて 村岡 到 246

〔寄稿〕『資本論の哲学』と宇野経済学（改訂版）―労働価値説について― 白井 順 260

共産主義運動年誌

第六号

2005年

THE CHRONICLE OF COMMUNISM MOVEMENTS

VOLUME SIX

「共産主義運動年誌」第六号発刊にあたって ●事務局

情勢と政治活動

▽反戦反グローバリズムから帝国主義打倒へ●旭凡太郎▽日米安保協議委員会開かれる●阿部治正(ワーカーズ・ネット・ワーク)▽クルド民族主義と労働者共産党——同志ジャマルとの討議継続のために●津村洋(国際主義編集会議)▽共産主義運動の内容の豊富化のために●流広志▽寄稿 全国のたなかう学生に訴える●共産主義青年同盟学生班協議会(寄稿)ワーカーズ・ネット・ワーク 結成のお知らせ●ワーカーズ・ネット・ワーク運営委員会

運動の現場から

ジャマルさん、クルド人三家族と、難民迫害大国日本●伊藤二(国際主義編集会議)▽労働者「戦略」試論——間奏●大来慧▽自治体労働運動に問われていること——自治体版「構造改革」攻撃に職場・地域から反撃を●早川社二▽引きこもり・ニートの現在●北村裕▽なせ沖縄なのか●佐藤秋雄▽寄稿(ヘルヘーステーション)から介護系NPOの設立へ●植村泰▽寄稿 社会の再生プログラム●北原寿子▽小説現代派遣事情●アウト飲み屋

論争の深化のために

改憲阻止闘争のために——マルクスの革命論から●アウト飲み屋▽「国家独占資本主義論」から「多国籍企業帝国主義論」へ●旭凡太郎▽矛盾深める資本の世界に、リアリティあるオルタナティブを対置していこう●阿部治正(ワーカーズ・ネット・ワーク)▽南北問題をめぐる一根本問題●伊藤一(国際主義編集会議)▽過剰生産恐慌II 実現恐慌論の克服●志摩玲介▽共産主義運動の組織問題——一つの視点●畑中文治▽寄稿(商品生産の揚棄)を考える——「単一の協同組合論」「二国二工場論」を素材として●飯嶋廣(ワーカーズ・ネット)▽寄稿 労働観の現在——「物量体系の第二次性」批判●白井順

◆『共産主義運動年誌』第六号・目次

『共産主義運動年誌』第六号発刊にあたって

『共産主義運動年誌』編集委員会事務局

4

【情勢と政治活動】

反戦反グローバリズムから帝国主義打倒へ
日米安保協議委員会開かれる
クルド民族主義と労働者共産党 同志ジャマルとの討議継続のために

旭凡太郎 6
阿部治正 25

共産主義運動の内容の豊富化のために

津村洋（『国際主義』編集会議 IEG） 30
流広志 39

【寄稿】 全国のたたかう学生に訴える

共産主義青年同盟学生班協議会 43

【寄稿】 ワーカーズ・ネットワーク結成のお知らせ

ワーカーズ・ネットワーク運営委員会 50

【広告】 『プロレタリア独裁への道へ』

田原芳論文集復刻刊行委員会 52

【運動の現場から】

ジャマルさん、クルド人二家族と、難民迫害大国日本

伊藤 一 54

労働者「戦略」試論―問奏―

大来 慧 59

自治体労働運動に問われていること―自治体版「構造改革」攻撃に職場・地域から反撃を―

早川礼二 65

引きこもり・ニートの現在

北村 裕 71

なぜ沖縄なのか

佐藤秋雄 76

【寄稿】 ヘルパーステーションから介護系NPOの設立へ

絵描き 植村 泰 78

【寄稿】 社会の再生プログラム

北原寿子 120

【広告】 『中村丈夫氏 グラムシ論集』

フェニックス社 129

現代派遣事情（小説）

アウト飲み屋 130

【論争の深化のために】

改憲阻止闘争のために マルクスの革命論から

アウト飲み屋 143

「国家独占資本主義論」から「多国籍企業帝国主義論」へ

旭凡太郎 158

矛盾深める資本の世界に、リアリティあるオルタナティブを対置していこう

阿部治正 200

南北問題をめぐる一根本問題

伊藤 一 202

△過剰生産恐慌Ⅱ実現恐慌Ⅲ論の克服

志摩玲介 250

共産主義運動の組織問題―一つの視点

畑中文治 271

【寄稿】 「商品生産の揚棄」を考える―「単一の協同組合論」「一国一工場論」を素材として―

ワーカーズ 飯嶋 廣 286

【寄稿】 労働観の現在 ―「物量体系の第一次性」批判―

白井 順 310

共産主義運動年誌

第七号

2006年

THE CHRONICLE OF

COMMUNISM MOVEMENTS

VOLUME SEVEN

『共産主義運動年誌』第七号発刊にあたって ●事務局▽『共産主義運動年誌』第八回全体会議案―総括付帯提起●「文責」畑中文治

情勢と政治活動

世界的激動の予兆の中、「共産主義」を再確立し、帝国主義打倒の闘いを！●相模潤▽持てる力のすべてを投入し、二〇〇六年階級闘争を牽引しよう！●畑中文治▽クルディスタンにおける人民蜂起と解放闘争●津村洋▽共産制社会への過渡期の「計画」を出そう●流広志▽二一世紀―新たな共産主義運動の論争の開始を！「アフリカ」田原芳論文集「の復刻刊行について」●岩田吾郎▽「広告」プロレタリア独裁への道―田原芳論文集刊行委員会▽「寄稿」女性解放運動の総括と地平 戦後を二期に分けて 三八国際女性デー学習資料●共産主義者同盟（統一委員会）女性解放委員会

運動の現場から

キューバー日本から見た精神保健の事情●北村裕▽キューバ有機農業への道●佐藤秋雄▽五・二「日米合意」を糾弾する 沖縄は日米共同の軍事植民地として固定化 恒久化されようとしている！●早川礼二▽「寄稿」白い棺の内と外 ジャマルさん支援会のこの一年●花房小太郎▽「寄稿」正規・非正規の共同闘争で 最低賃金制を考える●飯島広▽「寄稿」変えよう！ 賃金概念 賃金闘争の将来展望を考える●飯島広▽「寄稿」非正規労働組合からの報告 労働者「戦略」試論・余話●大来慧▽「広告」クラウゼヴィッツの洞察「中村丈夫氏軍事論集」●フエックス社

論争の深化のために

過渡期・社会主義建設をめぐる歴史的論争●旭凡太郎▽資本主義批判と共産主義論●旭凡太郎▽過渡期の社会性格について●伊藤一▽アンシエーション革命論の課題 労働と生産の場におけるアンシエーション論の探求を●阿部治正▽「書評」モンドラゴンの神話 協同組合の新しいモデルをめざして「シャリン・カスミア」著家の光協会●阿部治正▽「書評」『民族とは何か』（関野野著）講談社現代新書●阿部治正▽国家・政府・市民社会●齋藤隆雄▽マルクス・コムニオン革命論の地平●志摩玲介▽「寄稿」流通とは何か 第三版「年誌」第四号続編●白井順▽「寄稿」一九四一年六月二二日●山本健▽「広告」二〇世紀とはどんな時代だったのか●植村泰

『共産主義運動年誌』第七号・目次

『共産主義運動年誌』第七号発刊にあたって／事務局	4
『共産主義運動年誌』第八回全体会議案Ⅱ 総括 付帯提起／文責・畑中文治	6
〈情勢と政治活動〉	

世界的激動の予兆の中、〈共産主義〉を再確立し、帝国主義打倒の闘いを！／相模 潤	12
持てる力のすべてを投入し、二〇〇六年階級闘争を牽引しよう！／畑中文治	29
クルデイスタンにおける人民蜂起と解放闘争／津村 洋	45
共産制社会への過渡期の「計画」を出そう／流 広志	57
二一世紀―新たな共産主義運動の論争の開始を！／関西プリント・田原芳論文集の復刻刊行について／岩田吾郎	58
広告 プロレタリア独裁への道〈Ⅱ〉／田原芳論文集刊行委員会	66
寄稿 女性解放運動の総括と地平／戦後を三期に分けて 三・八国際女性デー 学習資料	68
／共産主義者同盟（統一委員会）女性解放委員会	68

〈運動の現場から〉

キューバー日本から見た精神保健の事情―／北村 裕	81
キューバ有機農業への道／佐藤秋雄	86
五・一「日米合意」を糾弾する／沖繩は日米共同の軍事植民地として固定化・恒久化されようとしている！	102
／早川礼二	102

寄稿 白い棺の内と外／ジャマルさん支援会のこの一年／花房小太郎	107
寄稿 正規・非正規の共同闘争で―最低賃金制を考える―／飯島 広	111
寄稿 変えよう！賃金概念―賃金闘争の将来展望を考える―／飯島 広	115
寄稿 非正規労働組合からの報告（労働者「戦略」試論・余話）／大来 慧	120
広告 『クラウドゼヴィッツの洞察』中村丈夫氏軍事論集／フェニックス社	124
〈論争の深化のために〉	

過渡期・社会主義建設をめぐる歴史的論争／旭 凡太郎	126
資本主義批判と共産主義論／旭 凡太郎	163
過渡期の社会性格について／伊藤 一	177
アソシエーション革命論の課題 労働と生産の場におけるアソシエーション論の探求を／阿部治正	191
書評 『モンドラゴンの神話 協同組合の新しいモデルをめざして』（シャリン・カスミア著／家の光協会）	195
／阿部治正	195
書評 『民族とは何か』（関曠野 講談社現代新書）／阿部治正	201
国家・政府・市民社会／齋藤隆雄	210
マルクス・コミュニケーション革命論の地平／志摩玲介	215
寄稿 流通とは何か（第三版 下）―『年誌』第四号続編―／白井 順	223
寄稿 一九四一年六月二日／山本健一	235
広告 『二〇世紀とはどんな時代だったのか』／植村 泰	239

共産主義運動年誌

第八号

2007年

『共産主義運動年誌 第八号』発刊にあたりて●事務局「情勢と政治」グローバル帝国主義の危機を国際階級闘争の激動へ！●旭凡太郎「改憲攻撃の火蓋は切られた支配階級の反動攻勢を全力で粉砕せよ」●畑中文治「年誌」政治潮流化について●流広志「年誌」国際共産主義運動の再建あるいは創成に向けて●共産主義者同盟「委員」●国際部「広き」●関西支部「資料集」●紙の弾丸●関西支部「資料集」●復刻刊行委員会「五・三〇」リッダ闘争三五周年記念全京都メモリアル集会「闘争と報告」大阪・長居公園野宿労働者のテント・小屋強制排除弾劾！野宿労働者支援運動に現れている「若い労働者」の可能性●岩田吾郎「必要生計費」の合意形成を！最低賃金を考える●蛸嶋廣「労働運動」●「シボ」実論議へのコメント●旭レポートの「同一労働同一賃金論」の検討●伊藤一「非正規労働者」からの主張労働運動シンポ実行委員会での論点に即して●飯島ヨ

メント「二〇〇六・七」大連省長選出文書の論議●大来慧「社会的排除の進行と二年目を迎えた医療観察法」の施行状況●北村裕「東ティモール」独立「から」革命へ●羽山太郎「海上の攻防が再び始まった！沖縄・辺野古の海域現況調査強行を糾弾する」●早川社二「評議」中村丈夫氏死去のお知らせ●フエニックス・グレート「広き」中村丈夫氏「グラム」シ論集「軍事論集」●フエニックス社「広き」●八ヶ岳バザ「惨殺四」年を追悼す●ギリラ戦「革命戦争の国際主義について」●津村洋「理論と考察」唯物論・疎外論を中心とした戦後論争●旭凡太郎「マルクス」における「類の本質」概念のゆくえ●志摩玲介「廣松物象化論と疎外論」不安定の射程●白井順「世界資本主義における多国籍企業の役割」●齊藤隆雄「自主出版」●世紀とはどんな時代だったのか」によせて●植村泰「労働」●グントと革共同との歴史的関係について●新左翼創成の歴史を考える●白井朗

『共産主義運動年誌』第八号・目次

『共産主義運動年誌』第八号発刊にあたって／事務局 4

〈情勢と政治〉

- グローバル帝国主義の危機を国際階級闘争の激動へ！／旭凡太郎 6
 改憲攻撃の火蓋は切られた―支配階級の反動攻勢を全力で粉碎せよ！／畑中文治 26
 『年誌』政治潮流化について／流 広志 44
 寄稿 国際共産主義運動の再建、あるいは創成に向けて／共産主義者同盟（統一委員会）国際部 52
 広告 関西ブント資料集・紙の弾丸／関西ブント資料集復刻刊行委員会 62
 公示 5・30リッダ闘争35周年記念 全京都メモリアル集会 63

〈闘争と報告〉

- 大阪・長居公園、野宿労働者のテント・小屋強制排除弾劾！野宿労働者（支援）運動に現れている、「若い労働者」の可能性／岩田吾郎 64
 『必要生計費』の合意形成を！——最低賃金を考える——／ワーカーズ 飯嶋 廣 70
 労働運動「シンポ」実論議へのコメント（イ）——旭レポートの「同一労働・同一賃金論」の検討／伊藤 一（『国際主義』編集会議） 79

非正規労働者からの主張―労働運動シンポ実行委員会での論点に即して―《飯島コメント》（2006・7・16運

営委員会提出文書）の論点／大来 慧 92

社会的排除の進行と2年目を迎えた「医療観察法」の施行状況／北村 裕 99

東ティモール・「独立」から「革命」へ／羽山太郎 105

海上の攻防が再び始まった！ 沖縄・辺野古の海域現況調査強行を糾弾する／早川礼二 129

訃報 中村丈夫氏死去のお知らせ／フェニックス・グループ 134

広告 中村丈夫氏グラムシ論集・軍事論集／フェニックス社 135

寄稿 10・8ゲバラ惨殺40年を追悼す ―ゲリラ戦・革命戦争の国際主義について―／津村 洋（『国際主義』編集会議 I E G） 137

〈理論と考察〉

- 「唯物論」・「疎外論」を中心とした戦後論争／旭 凡太郎 142
 マルクスにおける〈類的本質〉概念のゆくえ／志摩玲介 173
 廣松物象化論と疎外論 ―「不安定」の射程―／白井 順 182
 世界資本主義における多国籍企業役割（レジュメ）／斉藤隆雄 197
 自主出版『二〇世紀とはどんな時代だったのか』によせて／植村 泰 210
 寄稿 ブントと革共同との歴史的関係について―新左翼創成の歴史を考える―／白井 朗 213

「共産主義運動年誌」第九号発刊にあたって ●事務局

【情勢と政治】改憲反対共同声明 ●「年誌」会員有志 ●反改憲運動と左翼の憲法観 ●共同声明によせて ●志摩玲介 ●グローバル帝国主義の矛盾と世界同時革命―時代の転換から左翼再編へ― ●補 自民党の改憲思想批判 ●旭凡太郎 ●「自民対民主」の欺瞞を乗り越える第三極を― ●反動、貧困化促進の路線は変わらず ●軍隊の本性を暴露したイーリス艦と漁船との衝突事件 ●阿部治正 ●「八年サミット」反対 ●九条改憲阻止闘争と結合し、共産主義運動の再生・再統合を勝取ろう― ●岩田吾郎 ●「関西共産主義運動シンポジウム」の結成について ●「共産主義運動年誌」関西シンポジウムの立場と今後 ●文責 入木沢二郎 ●WTO体制と反グローバル運動 ●反貧困闘争について ●流広志 ●米軍再編との絶対決から、全球化帝国主義、情報金融独占と闘う国際主義的連帯を― ●畑中文哲 ●【闘争と報告】立ち上がる非正規労働者 ●阿部治正 ●「格差社会に立ち向かう」連

共産主義運動年誌

第九号

2008年

帶型” 賃金 / 法律はたかう人には武器になる ●飯嶋廣 ●「コミニティユニオン」は企業別組合を超えられるか? ●大来慧 ●レボートII ●八年キューバ医療ツアー ●北村裕 ●進行する保安処分体制の動き ●医療観察法の廃止に向けて ●北村裕 ●日本の左翼にとつて「沖繩」とは何か ●竹田晋 ●東ティモール ●非常事態宣言 ●羽山太郎 ●「寄稿」反帝国際主義に立脚する学生運動の全国的建設を! ●戦争国家化・新自由主義政策と対決し、日本学生運動の歴史的再建へ ●共産主義青年同盟学生班協議会 ●「広告」 ●追想 中村丈夫―共産党から新左翼への七〇年 ●フェニックス社 ●【理論と考察】ローザ・ルクセンブルグ―資本蓄積論―を中心に ●アウト・飲み屋 ●戦後マルクス主義の総括のために ●旭凡太郎 ●ポリシエヴィキ革命の破綻 ●志摩玲介 ●革マル主義とは何であつたか ●赤井莞爾 ●橋本剛 ●「マルクスの人間主義―その根源性と普遍性」の紹介 ●伊藤一 ●「国際主義運動年誌」 ●九五〇年代における仙台の学生運動 ●植村泰 ●市民社会」と「社交体」 ●白井順

『共産主義運動年誌』第九号・目次

『共産主義運動年誌』第9号発刊にあたって／事務局 4

〈情勢と政治〉

改憲反対共同声明／『年誌』会員有志 6

反改憲運動と左翼の憲法観―「共同声明」によせて／志摩玲介 10

グローバル帝国主義の矛盾と世界同時革命―時代の転換から左翼再編へ―／（補）自民党の改憲思想批判／旭凡太郎 13

「自民対民主」の欺瞞を乗り越える第三極を！／反動、貧困化促進の路線は変わらず／軍隊の本性を暴露したイ・ジス艦と漁船との衝突事件／阿部治正（ワーカーズ） 36

〇八年サミット反対・九条改憲阻止闘争と結合し、共産主義運動の再生・再統合を勝取ろう！／岩田吾郎 44

『関西共産主義運動シンポジウム』の結成について―『共産主義運動年誌』関西シンポジウムの立場と今後―／（文責）八木沢二郎 46

WTO体制と反グローバル運動・反貧困闘争について／流 広志 53

米軍再編との総対決から、全球化帝国主義・情報金融独占と闘う国際主義的連帯を！／畑中文治 56

〈闘争と報告〉

立ち上がる非正規労働者／阿部治正（ワーカーズ） 65

格差社会に立ち向かう「連帯型」賃金／法律はたたかう人には武器になる／飯嶋 廣（ワーカーズ） 67

「コミュニティユニオン」は企業別組合を超えられるか？／大来 慧 77

レポート 〇八年キューバ医療ツアー／北村 裕 82

進行する保安処分体制の動き―医療観察法の廃止に向けて―／北村 裕 86

日本の左翼にとって〈沖縄〉とは何か／竹田 晋 90

東ティモール「非常事態宣言」／羽山太郎 103

寄稿 反帝国主義に立脚する学生運動の全国的建設を！ 戦争国家化・新自由主義政策と対決し、日本学生運動の歴史的再建へ／共産主義青年同盟学生班協議会 107

広告（仮題） 追想 中村丈夫―共産党から新左翼への七〇年／フェニックス社 120

〈理論と考察〉

ローザ・ルクセンブルグ「資本蓄積論」を中心に／アウト飲み屋 122

戦後マルクス主義の総括のために／旭凡太郎 127

ポリシェヴィキ革命の破綻／志摩玲介 158

革マル主義とは何であったか／赤井莞爾 163

橋本剛「マルクスの人間主義―その根源性と普遍性」の紹介／伊藤 一（『国際主義』編集会議） 184

一九五〇年代における仙台の学生運動／植村 泰 202

「市民社会」と「社交体」／白井 順 225

共産主義運動年誌第十号

グリゴ
レオ曆

二〇〇九年



●共産主義運動年誌 第十号 目録

「共産主義運動年誌」第一〇号発刊にあたって―共産主義運動年誌編集委員会編集会議 四
改めて「共産主義運動年誌」編集委員会への結集を呼びかける―共産主義者同盟首都圏委員会／共産主義者同盟フロンティア通信編集委員会 六
時代の転換と諸任務 旭凡太郎 一四

●情勢と政治／活動

金融恐慌から世界大不況へ 旭凡太郎 二六
過渡的情勢に於ける我々の課題 八木沢二郎 六〇
精神保健と地域論 北村裕 七二
市場経済から協議型経済へ 飯島廣 八二
めざすべきは均等待遇型雇用システム 飯島廣 八八
時事妄想 試論・余話? 大来慧 九四
府中緊急派遣村の運動 村上らっぱ 九八
『守田典彦論文選集』刊行への協力のお願ひ 佐藤秋雄 一〇二
追悼・突然の死を悼む 〔ヘウレ・ウタリ
の会〕会長 青木悦子 佐藤秋雄 一〇四

●理論と考察

「日本の模範的な農業」について 佐藤秋雄 一一〇
教育労働をめぐる―流広志 一一六
第一次帝国主義戦争後革命的激動期の共産主義運動と労働運動 畑中文治 一二三
黒田寛一の『空想的』主観性論 赤井莞爾 一四四
歴史は複線的・重層的・構造的考え方が大切である 植村泰 一六四
二つの綱領的文書 榎原均 一九六
パソコンで読む『資本論』断章 川田洋 二〇八
マルクス主義の革命的再生 白井朗著『マルクス主義と民族理論』の画期的な意味 北山峻 二四四
ネグリの『共の生産という概念』の意味と問題点 〔共産主義者同盟統一委員会〕 上杉信行 二六六
「価値尺度」の崩壊と価値理論 白井順 二七八
レーニン組織論のエッセンス 槇渡 二九二
「地球温暖化二酸化炭素原因説に騙されてはならない」 山本健一 三二四
●広告―フェニックス社 三三〇

共産主義運動年誌 第十一号 2010年

共産主義運動年誌・第十一号目次

『共産主義運動年誌』第十一号発刊に当たって / 『共産主義運動年誌』編集会議 4

〈情勢と政治―活動〉

次なる沖縄・安保闘争 ―反グローバリズム運動へ / 旭 凡太郎 7
 今日のリスク社会の進行を考える ―排除と統合をめぐる― / 北村 裕 23
 〈琉球弧の自己決定権〉と日米安保の向こう側 ―沖縄連帯・反安保闘争の前進のために― / 相模 潤 28
 安保条約改定50周年と二一世紀の反安保闘争

―東アジア・環太平洋圏の米日帝国主義支配を裏返す― / 畑中 文治 39
 韓国の社会主義労働者政党建設運動の現状 / 高橋 功作・共産主義者同盟(統一委員会) 47
 沖縄の怒りを侮った鳩山政権の失政と自壊 / 植 渡 60

プチブル・ポピュリズム政権としての民主党政権 ―労働者「戦略」試論・余話― / 大来 慧 66
 国鉄闘争の現在と課題 / 羽山 太郎 71
 〈ベーシック・インカム〉は生活保障の跳躍台になれるか

―再配分システムでの生活保障の功罪を考える― / ワーカーズ 飯嶋 廣 74
 「労働者派遣法改正」 労働攻勢に向けたターニング・ポイントに！
 ―派遣法改正は最初のステップ― / ワーカーズ 飯嶋 廣 81

【広告】『革命の革命』―守田典彦著作選集― 86

〈理論と考察〉

黒田寛一の資本主義批判・唯物史観・唯物論等とスターリン主義 / 旭 凡太郎 88
 マルクス主義の再生は可能か / 志摩 玲介 127
 持続する「不安定」―「泡」について / 白井 順 131
 主体性論とフォイエルバッハ・テーゼ ―反動哲学についての批判的覚書― / 流 広志 144
 党派性論争は、何を明らかにしたか / 赤井 完爾 153
 マルクスを読む ―大杉仁一郎の「近代批判としての資本論」を交えて― / 絵かき 植村 泰 169

〈寄稿〉

マルクス・レーニンを厳しく腑分けした先駆者・白井朗さんを追悼する / 北山 峻 193
 「弁証法なき唯物論」 / 津村 洋 204
 永続革命論の歴史に寄せての覚書 ―レーニン、トロツキー、グラムシー / 八木沢二郎 209
 労働価値論の物理学的・数学的基礎 / 山本 健一 216
 【広告】『新媒体準備版』・『21世紀への置文』第一〇号(終刊号) / フェニックス社 219

『共産主義運動年誌』第二二号発刊に当たって／『共産主義運動年誌』編集会議

〈情勢と政治／活動〉◎原発巨事故と日本帝国主義—帝国主義の衰退・危機のもとで／旭凡太郎◎医療観察法—現状と問題点—／北村 裕◎反
原発の闘いの前進のために／相模 潤◎労働者階級の政党建設・労働者党建設の基盤とは何か／上杉信行（共産主義者同盟／統一委員会）◎世
界を変えて希望を取り戻す共産主義運動の再生へ！／榎 渡◎労働者「戦略」試論・余話—地震と原発と蟹—／大来 慧◎「単騎」突撃の功罪
—繰り返される液化化民主党のあがき—／飯嶋 廣（ワーカーズ）◎「税と社会保障の一体化改革」何はともあれ消費税増税—おかしくないか、

共産主義運動年誌

第十二号

2011年

この組合せ—／飯嶋 廣（ワーカーズ）【松野哲二さんインタビュー】東芝府中人権裁判から原発震災・被災地支援へ【寄稿】外国人労働者支
援の現場から／APFS労働組合執行委員長・山口智之◎守田典彦さん・追悼と偲ぶ会参加へのお礼【広告】／フェニックス社〈理論と考察〉
◎「琉球弧の自己決定権」に向き合うための研究ノート②「新たな政治勢力の形成についての考察」大杉 莫◎境界線と領域／白井 順◎レ
ニン『なにをなすべきか』そして今、なにをなすべきか？／流 広志◎いまこそ根源へ／表 三郎【寄稿】宇野弘蔵『経済政策論』（改訂版）
補記について—私なりの解釈と疑問—／中松秀雄【寄稿】囚人島、松島、青年の島の心象風景—二〇一一年三月キューバ紀行より—／津村 洋

共産主義運動年誌・第十二号目次

『共産主義運動年誌』第二二号発刊に当たつて / 『共産主義運動年誌』編集会議……………4

○情勢と政治／活動

原発巨大事故と日本帝国主義—帝国主義の衰退・危機のもとで / 旭 凡太郎……………6

医療観察法 —現状と問題点— / 北村 裕……………49

反原発の闘いの前進のために / 相模 潤……………56

労働者階級の政党建設・労働者党建設の基盤とは何か / 上杉信行（共産主義者同盟統一委員会）……………69

世界を変えて希望を取り戻す共産主義運動の再生へ！ / 槇 渡……………80

「広告」 / フェニックス社P 90（1）

労働者「戦略」試論・余話—地震と原発と蟹— / 大来 慧……………91

「単騎」突撃の功罪—繰り返される液状化民主党のあがき— / 飯嶋 廣（ワーカーズ）……………95

「税と社会保障の一体化改革」何はともあれ消費税増税—おかしくないか、この組合せ—

／飯嶋 廣（ワーカーズ）……………100

【松野哲二さんインタビュー】東芝府中人権裁判から原発震災・被災地支援へ……………106

「寄稿」外国人労働者支援の現場から / APFS労働組合執行委員長・山口智之……………121

守田典彦さん・追悼と偲ぶ会参加へのお礼……………129

○理論と考察

【琉球弧の自己決定権】に向き合うための研究ノート・2 新たな政治勢力の形成についての考察

／大杉 莫……………130

境界線と領域 / 白井 順……………148

レーニン『なにをなすべきか』そして今、なにをなすべきか？ / 流 広志……………161

いまこそ根源へ / 表 三郎……………174

「寄稿」宇野弘蔵『経済政策論』（改訂版）補記について—私なりの解釈と疑問— / 中松秀雄……………186

「寄稿」囚人島、松島、青年の島の心象風景—二〇一一年三月キューバ紀行より— / 津村 洋……………194

共産主義運動年誌

第12号

2012年

『共産主義運動年誌』第一三三号発刊に当たって／『共産主義運動年誌』編集会議〈情勢と政治／活動〉●脱原発闘争と戦後帝国主義世界の危機／旭凡太郎●3・11以後 私たちに問われている課題／北村 裕●再稼働阻止・反Ⅱ脱原発運動の現状と課題／相模 潤●反原発運動とわれわれの立場／共産主義者同盟(統一委員会)●MV-22オスプレイの普天間基地配備阻止！日本帝国主義による「尖閣諸島購入」Ⅱ戦争挑発を許すな！／畑中文治(共産主義者同盟首都圏委員会)●公正・平等な権利と連帯のために 越境する「怒れる者たち」／槇 渡●二度目の暑い夏／大来 慧●逆さまではないのか「貧者による国家救済」ー《税と社会保障の一体改革》を考えるー飯嶋 廣(ワーカース)●あるインド人組合員の死ー今なお移住労働者は使い捨ての労働力であるー／APFS労働組合執行委員長・山口智之●「直接行動」と「持久戦」としての反原発運動／八木沢二郎●お礼と感謝／佐藤秋雄●回想の全共闘運動ー四〇余年の時を超えてー／フェニックス社〈理論と考察〉●ネグリのレーニン論、資本主義・帝国主義批判について／旭凡太郎●「シバリ」ある主体性／白井 順●田原芳論文集完結によせて／流 広志●マルクスの弁証法とは何か：党派性論争を超えて／表 三郎●馬場宏二「世界経済論の対象」についてー私なりの解釈と疑問ー／中松秀雄【投稿】統計で読む『帝国主義論』断章／川田 洋【寄稿・解説】東ティモール日本文化センター(TNCC Timorlorosae Nippon Culture Centre)による東ティモール民主共和国固有言語プロジェクト発行パンフレットのリストについて／特定非営利活動法人 東ティモール日本文化センター(言語教育文化プロジェクト担当) 理事長 高橋道郎●TNCC東ティモール固有言語プロジェクトパンフレット在庫リスト

『共産主義運動年誌』第一三号・目次

『共産主義運動年誌』第一三号発刊に当たって / 『共産主義運動年誌』編集会議 p 4

○情勢と政治／活動

脱原発闘争と戦後帝国主義世界の危機 / 旭 凡太郎 p 6

3. 11以後 私たちに問われている課題 / 北村 裕 p 38

再稼働阻止・反Ⅱ脱原発運動の現状と課題 / 相模 潤 p 45

反原発運動とわれわれの立場 / 共産主義者同盟(統一委員会) p 64

MV・22オスブレイの普天間基地配備阻止! 日本帝国主義による「尖閣諸島購入」Ⅱ戦争挑発を許すな! / 畑中文治(共産主義者同盟首都圏委員会) p 79

公正・平等な権利と連帯のために 越境する「怒れる者たち」 / 槇 渡 p 85

二度目の暑い夏 / 大来 慧 p 93

逆ではないのか「貧者による国家救済」―『税と社会保障の一体改革』を考える― / ワーカーズ 飯嶋 廣 p 97

【寄稿】あるインド人組合員の死・今なお移住労働者は使い捨ての労働力である / APFS労働組合執行委員長・山口智之 p 107

お礼と感謝 / 佐藤秋雄 p 111

「直接行動」と「持久戦」としての反原発運動 / 八木沢 二郎 p 126

【広告】回想の全共闘運動―四〇余年の時を超えて― / フェニックス社 p 137

○理論と考察

ネグリのレーニン論、資本主義・帝国主義批判について / 旭凡太郎 p 138

【寄稿・解説】東ティモール日本文化センター(TNCC TimorLorosaee Nippon Culture Centre)による東ティモール民主共和国固有言語プロジェクト発行パンフレットのリストについて / 特定非営利活動法人 東ティモール日本文化センター(言語教育文化プロジェクト担当) 理事長 高橋道郎 p 178

TNCC東ティモール固有言語プロジェクトパンフレット在庫リスト p 180

「シバリ」ある主体性 / 白井 順 p 190

田原芳論文集完結によせて / 流 広志 p 208

マルクスの弁証法とは何か: 党派性論争を超えて / 表 三郎 p 216

【寄稿】馬場 宏二「世界経済論の対象」について―私なりの解釈と疑問― / 中松秀雄 p 247

【投稿】統計で読む『帝国主義論』断章 / 川田 洋 p 256

『共産主義運動年誌』第一四号発刊に当たって／『共産主義運動年誌』編集会議

情勢と政治／活動◎左翼運動の刷新と変革／左翼の新たな政治空間の創設のために／相模 潤◎安倍政権の使命と運命／八木沢二郎◎草の根の怒り・連帯・叛乱／新たな変革のうねり／横 渡◎現代帝国主義と「ブレカリアート」問題／旭凡太郎◎休戦協定を平和協定に、米軍は撤退しろ／朝鮮戦争休戦協定締結60周年に際して／尾澤孝司◎「自民党憲法改正草案」批判メモ／羽山太郎◎憲法論二題一何故に憲法は主体の問題になりにくいのか二憲法を理解すること／三上 治◎雇用破壊一またしても雇用が標的にされている！／財界の悪のりを跳ね返そう！二使い捨て雇用制度の導入を許すな！／解雇事由・業務運動型雇用を考える／飯島 廣◎階級闘争と中小企業一非正規労働運動（メモ）／河野明夫◎最賃闘争を労働者組織化の武器に／共産主義者同盟（統一委員会）◎外国籍住民を管理し排除する法改定に反対する！／APFS労働組合

共産主義運動年誌

第十四号

2013年

執行委員長・山口智之◎精神医療の現在一八年目を迎えた医療観察法／北村 裕◎第2回テント裁判傍聴記／佐藤 保（川音勉さんを追悼する）同志畑中文治を追悼する／共産主義者同盟首都圏委員会◎川音勉（畑中文治 遺稿に代えて／日米安保粉砕・安倍政権打倒4・28反戦行動への連帯アピール）○ナショナリズムの論じ方／そのラフスケッチ◎国境・国家・大東亜革命／Kさんへの手紙・続／川田 洋（理論と考察）共産主義運動の主体が問題だ／流 広志◎日本共和主義研究／9条の思想がサンマリノに生きている／堀内 哲◎書評 松平直彦さんの『資本主義終焉の実相一新時代への展望』／大来 慧◎「共産主義」の再定義は可能か／バディウ、ジジェクらの試論について／西葛西善蔵◎からっぽの世界一「大義」なき百年／白井 順◎マルクスとヘーゲル：弁証法を巡る対決／表 三郎◎都市と共にブラクサベツは生まれ、ブラク問題は日本最大の問題（タブー）／縄文百姓でよみがえるむら／大森昌也◎TNCC東チモール固有言語プロジェクト等パンフレットリスト／高橋道郎（広告）大学闘争45周年記念フォーラムへ！／フエニックス社

共産主義運動年誌・第十四号 目次

『共産主義運動年誌』第一四号発刊にあたって / 『共産主義運動年誌』編集会議……4

○情勢と政治／活動

左翼運動の刷新と変革	／左翼の新たな政治空間の創設のために	／相模 潤……6
安倍政権の使命と運命	／八木沢二郎……16	
草の根の怒り・連帯・叛乱	／新たな変革のうねり	／榎 渡……23
現代帝国主義と「ブレカリアート」問題	／旭 凡太郎……29	
休戦協定を平和協定に、米軍は撤退しろ	／朝鮮戦争休戦協定締結60周年に際して	／尾澤 孝司……71
「自民党憲法改正草案」批判メモ	／羽山 太郎……117	
憲法論二題 一 何故に憲法は主体の問題になりにくいのか	二 憲法を理解すること	／三上 治……122
雇用破壊 一 またしても雇用が標的にされている！	財界の悪のりを跳ね返そう	二 使い捨て雇用
制度の導入を許すな！	解雇事由・業務運動型雇用を考える	／飯島 廣……134
階級闘争と中小企業	／非正規労働運動（メモ）	／河野 明夫……144
最賃闘争を労働者組織化の武器に	／共産主義者同盟（統一委員会）……153	
外国籍住民を管理し排除する法改定に反対する！	／APFS労働組合執行委員長・山口 智之……165	

精神医療の現在 一 八年目を迎えた医療観察法 一 北村 裕……168
第2回テント裁判傍聴記 佐藤 保……172

○川音勉さんを追悼する

同志 畑中文治（川音勉）を追悼する	／共産主義者同盟首都圏委員会……176
川音勉（畑中文治）遺稿に代えて	日米安保粉砕・安倍政権打倒4・28反戦行動への連帯アピール……180
	ナシヨナリズムの論じ方―そのラフスケッチ……183
国境・国家・大東亜革命	●Kさんへの手紙・続 川田 洋……185

○理論と考察

共産主義運動の主体が問題だ	／流 広志……200
日本共和主義研究 9 条の思想がサンマリノに生きている	／堀内 哲……206
書評 松平直彦さんの『資本主義終焉の実相―新時代への展望』	／大来 慧……214
〈共産主義〉の再定義は可能か	一 バディウ、シジェクらの試論について 西葛西善蔵……222
からっぽの世界 一 「大義」なき百年	／白井 順……231
マルクスとヘーゲル：弁証法を巡る対決	／表 三郎……251
都市と共にブラクサベツは生まれ、ブラク問題は日本最大の問題（タブー）	一 縄文百姓でよみがえるむら 大森 昌也……293

TNCC東チモール固有言語プロジェクト等パンフレットリスト 高橋 道郎……325

「広告」 大学闘争45周年記念フォーラムへ！ 一 フェニックス社……326

『共産主義運動年誌』第十五号発刊にあたって／『共産主義運動年誌』編集会議

情勢と政治／活動◎原発の脅威下に生きる私たちの人権宣言——「再稼働拒否、避難計画拒否宣言」——／相模 潤◎脱原発、反改憲、沖縄、労働運動、反貧困——社会運動の地殻変動へ／旭 凡太郎◎戦争へ突き進む安倍右翼反動政権を打倒しよう 新たな時代を切り拓く左派勢力の結集をとともに進めよう／共産主義者同盟（統一委員会）◎移住労働者が組合結成！ 集団的労使紛争へ！／山口 智之◎「集団的自衛権」安倍暴走列車を止めるぞ！——向かうのは戦争国家への野望——／飯嶋 廣◎法人減税 何が成長戦略だ、法人減税！——企業・財界奉仕の安倍政治——／飯嶋 廣◎プレカリアートは「無産階級」にもどれ！／堀内 哲◎歴史的な大転換のときに／羽山 太郎◎「超金融資本主義」——世界資本主義最後の段

共産主義運動年誌

第十五号

2014年

階／矢澤 国光◎日本軍「慰安婦」問題に正しい解決のために——朴裕河「帝国の慰安婦」批判——／尾沢 孝司◎東アジアの中の沖縄を考える／早川 礼二◎理論と考察◎弁証法の転倒とは何か——マルクスのヘーゲル弁証法批判——／表 三郎◎ローザ・ルクセンブルグに対する覚書／八木沢 二郎◎植村泰『二〇世紀とはどんな時代だったのか』との出会い／中松 秀雄◎階級闘争の復権を！／流 広志◎百年尺度——ジミ・ヘンドリクスの歪み——／白井 順◎「技術論争史」拾遺／大来 亀吉【研究ノート】◎イタリアの精神病院解体を考える／北村 裕（広告）「大争闘争45周年記念フォーラム報告集」／フェニックス社

共産主義運動年誌・第十五号 目次

『共産主義運動年誌』第十五号発刊にあたって / 『共産主義運動年誌』編集会議……………2

○情勢と政治／活動

原発の脅威下に生きる私たちの人権宣言 —— 「再稼働拒否、避難計画拒否宣言」 —— / 相模 潤……………4

脱原発、反改憲、沖縄、労働運動、反貧困 —— 社会運動の地殻変動へ / 旭 凡太郎……………11

戦争へ突き進む安倍右翼反動政権を打倒しよう

新たな時代を切り拓く左派勢力の結集とともに進めよう / 共産主義者同盟（統一委員会）……………37

移住労働者が組合結成！ 集团的労使紛争へ！ / 山口 智之……………46

〈集团的自衛権〉 安倍暴走列車を止めるぞ！ —— 向かうのは戦争国家への野望 —— / 飯嶋 廣……………49

法人減税 何が成長戦略だ、法人減税！ —— 企業・財界奉仕の安倍政治 —— / 飯嶋 廣……………56

フレカリアートは「無産階級」にもどれ！ / 堀内 哲……………61

歴史的な大転換のときに / 羽山 太郎……………66

「超金融資本主義」 —— 世界資本主義最後の段階 / 矢澤 国光……………78

日本軍「慰安婦」問題に正しい解決のために

—— 朴裕河「帝国の慰安婦」批判 —— / 尾沢 孝司……………91

東アジアの中の沖縄を考える / 早川 礼……………110

○理論と考察

弁証法の転倒とは何か —— マルクスのヘーゲル弁証法批判 —— / 表 三郎……………124

ローザ・ルクセンブルグに対する覚書 / 八木沢 二郎……………139

植村泰『二〇世紀とはどんな時代だったのか』との出会い / 中松 秀雄……………147

階級闘争の復権を！ / 流 広志……………150

百年尺度 —— ジミ・ヘンドリクスの歪み —— / 白井 順……………156

「技術論争史」拾遺 / 大来 亀吉……………173

「研究ノート」イタリアの精神病院解体を考える / 北村 裕……………180

「広告」フェニックス社「大学闘争45周年記念フォーラム報告集」……………186

「巻頭言」 共産主義運動年誌第十六号発行にあたって

◆情勢と政治活動◇安倍内閣打倒へ！——「第3次安保闘争」と統一戦線、左派の結集・八木沢二郎◇安倍政権打倒から反帝・反資本主義の地平へ・旭凡太郎◇複線発展の世界史——新たな「複数世界論」を構築し、「世界同時革命論」を！・流 広志◇金融危機後の世界資本主義ともう一つの「出口」戦略・矢沢国光◇原子力国家の再構築とグローバル競争国家・戦争国家化——原発地元の地域社会の葛藤——相模 潤◇テント裁判控訴審報告・佐藤 保◇イスラム国、世界をどうとらえる、安倍政権、私たちの立ち位置・田中正治◇国内植民地からの解放を求める沖縄の自決権・横 渡◇残業代ゼロ法案 そんなに働かせ放題にしたいのか——呆れた企業の搾取欲——飯嶋 廣◇報告 ビルマ労働者からの生活相談——進む移住労働者の定住化——山口智之◇敗戦70年を振り返る◇アベ70年談話 これでは「戦前談話」だ——新冷戦思考丸出しのアベ談話——飯嶋 廣◇ア

共産主義運動年誌

第十六号

2015年

アジア民衆に連帯し、侵略戦争も核の被害もない世界を作り出そう！被爆70年 8・6広島青空式典に集まれ！・被爆二世解放委員会◇翻訳と解説 敗戦後70年と日本軍「慰安婦」問題・尾沢孝司◇理論と考察◇情勢分析とテーゼ改定に向けたノート 近代世界システム——過渡期世界論——コンドラチエフ長期波動論・田中浩司◇国家論への架橋・大来亀吉◇キューバ・アメリカの国交回復の問題・北村 裕◇左翼の復権にむけて——まったくもってタイシタことのない日本——堀内 哲◇「小便だらけの湖」——価値秩序の壊れ方・白井 順◇5月のある懇談会への提出メモ——「どのような統一戦線を目指すか」への私の思い付き・羽山太郎◇断片的な覚え書の幾つか・羽山太郎◇マルクスのヘーゲル弁証法批判——ヘーゲルとの対決・表 三郎◇TNCC東ティモール固有言語プロジェクト等パンフレットリスト・高橋道郎〈広告〉『歴史と主体』創刊へのアッピール・歴史と主体研究会

共産主義運動年誌・第十六号 目次

○情勢と政治／活動

安倍内閣打倒へ！——「第3次安保闘争」と統一戦線、左派の結集—— 八木沢 二郎……………6

安倍政権打倒から反帝・反資本主義の地平へ 旭 凡太郎……………17

複線発展の世界史—新たな「複数世界論」を構築し、「世界同時革命論」を！ 流 広志……………47

金融危機後の世界資本主義ともう一つの「出口」戦略 矢沢 国光……………54

原子力国家の再構築とグローバル競争国家・戦争国家化——原発地元の地域社会の葛藤—— 相模 潤……………68

テント裁判控訴審報告 佐藤 保……………78

イスラム国、世界をどうとらえる、安倍政権、私たちの立ち位置 田中 正治……………84

国内植民地からの解放を求める沖縄の自決権 槇 渡……………95

残業代ゼロ法案 そんなに働かせ放題にしたいのか——呆れた企業の搾取欲—— 飯嶋 廣……………101

報告 ビルマ労働者からの生活相談——進む移住労働者の定住化—— 山口 智之……………107

○敗戦70年を振り返る

アベ70年談話 これでは「戦前談話」だ——新冷戦思考丸出しのアベ談話—— 飯嶋 廣……………111

アジア民衆に連帯し、侵略戦争も核の被害もない世界を作り出そう！

被爆70年8・6広島青空式典に集まれ！ 被爆二世解放委員会……………114

翻訳と解説 敗戦後70年と日本軍「慰安婦」問題 尾沢 孝司……………124

○理論と考察

情勢分析とテーゼ改定に向けたノート

近代世界システム—過渡期世界論—コンドラチエフ長期波動論 田中 浩司……………150

国家論への架橋 大来 亀吉……………158

キューバ・アメリカの国交回復の問題 北村 裕……………163

左翼の復権にむけて——まったくもってタイシタことのない日本—— 堀内 哲……………170

「小便だらけの湖」——価値秩序の壊れ方 白井 順……………175

5月のある懇談会への提出メモ——「どのような統一戦線を目指すか」への私の思い付き 羽山 太郎……………193

断片的な覚え書の幾つか 羽山 太郎……………196

マルクスのヘーゲル弁証法批判—ヘーゲルとの対決 表 三郎……………199

TNCC東ティモール固有言語プロジェクト等パンフレットリスト 高橋 道郎……………240

「広告」『歴史と主体』創刊へのアッピール 歴史と主体研究会……………242

◆情勢と政治／現代帝国主義とグローバリズム・新自由主義労働支配・格差社会・（反テロ）戦争・旭凡太郎◇辺野古新基地絶対阻止！5・15
沖縄闘争の大爆発で、安倍政権を打倒しよう！・共産主義者同盟（統一委員会）◇やつぱりあぶない緊急事態条項―対置すべきは人民・民衆の
抵抗権―飯島 廣◇伊方に全国から7000人が結集！―再稼働阻止へ現地行動高まる・八木健彦◇伊方から 熊本地震―伊方原発の過酷事故
の恐怖に苛まれ・八木健彦◇韓国における非正規職労働者の闘い―共に生きる希望連帯労組・尾沢孝司◇同一労働同一賃金―めざすは連帯的
賃金制度―飯島 廣◇移住労働者の労使紛争報告―ビルマ人労働者の案件から―山口智之◇シールズの民主主義―「民主主義って何だ？」

共産主義運動年誌

第十七号

2016年

を読む、並びに現情勢について・新開純也◇差別・排外主義を唯物論的弁証法、実践的弁証法で打ち破るという共産主義者の任務について・
流 広志◇長野県のおスプレイ訓練反対運動・堀内 哲◆理論と考察◇ちやぶ台返し、割れ煎餅―価値秩序の壊れ方 2―・白井 順◇1月23日
（土）京都の太田昌国講演会に参加して・佐藤秋雄◇月1回1冊・非番の方々との学習会・佐藤秋雄◇労働廃兵への道・大来亀吉◇現代社会の
管理技法を見る・北村 裕◇「学習ノート」情報金融独占資本主義批判のために・大杉 莫◇唯物史観とは何か・表 三郎◇歴史における資本
主義と国家のかかわり―脱資本主義・脱国家のために―・矢沢国光◇沖縄愛楽園 雑感・長岩 均◆歴史と主体研究会・フェニックス社

共産主義運動年誌・第十七号 目次

『共産主義運動年誌 第十七号』発刊にあたって / 共産主義運動年誌編集会議……………4

○情勢と政治

現代帝国主義とグローバリズム・新自由主義労働支配・格差社会・（反テロ）戦争 / 旭 凡太郎……………6
 辺野古新基地絶対阻止！5・15沖縄闘争の大爆発で、安倍政権を打倒しよう！

/ 共産主義者同盟（統一委員会）……………41

やっぱりあぶない緊急事態条項 / 対置すべきは人民・民衆の抵抗権 / 飯島 廣……………55

伊方に全国から700人が結集！ / 再稼働阻止へ現地行動高まる / 八木 健彦……………61

伊方から 熊本地震 / 伊方原発の過酷事故の恐怖に苛まれ / 八木 健彦……………63

韓国における非正規職労働者の闘い / 共に生きる希望連帯労組 / 尾沢 孝司……………66

同一労働同一賃金 / めざすは連帯的賃金制度 / 飯島 廣……………78

移住労働者の労使紛争報告 / ビルマ人労働者の案件から / 山口 智之……………83

シールズの民主主義 / 「民主主義って何だ？」を読む、並びに現情勢について / 新開 純也……………86

差別・排外主義を唯物論的弁証法、実践的弁証法で打ち破るという共産主義者の任務について

/ 流 広志……………95

長野県のオスプレイ訓練反対運動 / 堀内 哲……………101

○理論と考察

ちやぶ台返し、割れ煎餅 / 価値秩序の壊れ方 2 / 白井 順……………104

1月23日（土）京都の太田昌国講演会に参加して / 佐藤 秋雄……………122

月1回1冊・非番の方々の学習会 / 佐藤 秋雄……………127

労働廃兵への道 / 大来 亀吉……………133

現代社会の管理技法を見る / 北村 裕……………139

◆学習ノート◆情報金融独占資本主義批判のために / 大杉 莫……………145

唯物史観とは何か / 表 三郎……………161

歴史における資本主義と国家のかかわり / 脱資本主義・脱国家のために / 矢沢 国光……………185

沖縄愛楽園 雑感 / 長岩 均……………197

「広告」歴史と主体研究会・フェニックス社……………207

◆情勢と政治◇反グローバリズム・反新自由主義・反帝国主義の国際的連帯へーサンダース・ドイツ左翼党・メラニンシオン等の台頭・旭凡太郎◇トランプ登場の意味、左派統一戦線・過渡的綱領・新開純也◇タオルミナ・サミットとトランプ政権ー新自由主義政策の矛盾と帝対立ー・岩本 進（共産主義者同盟（統一委員会）◇2020年体制批判・池田五律◇緊張を増す朝鮮半島情勢と今後の展望・尾沢孝司◆労働と現場◇労働組合を自分たちの手に取り戻す 労働組合は、生活防衛の最大のツールだ！・飯嶋 廣（ワーカース）◇外国人留学生を待ち受ける罠ー労働相談案件からー山口智之（APFS 労働組合執行委員長◇「付度」する労働現場・堀内 哲◆ロシア革命◇ロシア革命一〇〇年の一教訓ーロイ・

共産主義運動年誌

第十八号

2017年

メドヴェージェフの論考を手掛かりにー・流 広志◇ロシア革命一〇〇周年討論会へのコメント・八木健彦◆理論と考察◇流れに抗して・松平直彦◇いま、ここにあるコミュニズム・幾瀬仁弘（共産主義者同盟首都圏委員会）◇マルクスと個人・表 三郎◇賃労働と〈生〉、そもそも労働とは何かー「社会人」としての相対的過剰人口・白井 順◇南予滞在記ー原発直下のローカル社会の一断面ー伊方原発50 km圏内に収まる南予地域ー・八木健彦◇アベノミクスの破綻 戦争のできる国・美しい日本をとりもどす 美ら海に基地はいらない・羽山太郎

共産主義運動年誌・第十八号 目次

『共産主義運動年誌 第十八号』発刊にあたって / 共産主義運動年誌編集会議……………4

○情勢と政治

反グローバリズム・反新自由主義・反帝国主義の国際的連帯へ

―サンダース・ドイツ左翼党・メランシヨン等の台頭 / 旭 凡太郎……………6

トランプ登場の意味、左派統一戦線・過渡的綱領 / 新開 純也……………46

タオルミナ・サミットとトランプ政権 / 新自由主義政策の矛盾と帝制対立 / 岩本 進（共産主義者同盟（統一委員会））……………57

2020年体制批判 / 池田 五律……………72

緊張を増す朝鮮半島情勢と今後の展望 / 尾沢 孝司……………91

○労働と現場

労働組合を自分たちの手に取り戻す 労働組合は、生活防衛の最大のツールだ！

/ 飯嶋 廣（ワーカーズ）……………101

外国人留学生を待ち受ける罠 / 労働相談案件から / 山口 智之（APFS労働組合 執行委員長）……………107

「忖度」する労働現場 / 堀内 哲……………111

○ロシア革命

ロシア革命一〇〇年の一教訓 / ロイ・メドヴェージェフの論考を手掛かりに / 流 広志……………114

ロシア革命一〇〇周年討論会へのコメント / 八木 健彦……………122

○理論と考察

流れに抗して / 松平 直彦……………127

いま、ここにあるコミュニズム / 幾瀬 仁弘（共産主義者同盟首都圏委員会）……………132

マルクスと個人 / 表 三郎……………154

賃労働と〈生〉、そもそも労働とは何か / 「社会人」としての相対的過剰人口 / 白井 順……………165

南予滞在記／原発直下のローカル社会の二断面 / 伊方原発50km圏内に収まる南予地域 / 八木 健彦……………183

アベノミクスの破綻 戦争のできる国・美しい日本をとりもどす 美ら海に基地はいらない

/ 羽山 太郎……………187

◆情勢と政治◇グローバル日本帝国主義における資本の労働支配の自壊過程(Ⅱ新自由主義正規格差・貧困・過労死のもたらすもの)社会保障・農民・移住労働者の劣化・安保・沖縄・原発攻防の土台として旭凡太郎◇現情勢二〇一二年以降の運動の新たなサイクル・新開純也◇南・北・在外の朝鮮人民と連帯しよう―東アジア情勢の大転換と反帝闘争の課題

・共産主義者同盟(統一委員会)国際部◇新しい世界秩序と四・二七時代の幕開け・イ・ジョンフン民・ラス国際チーム長・尾沢孝司訳◇習近平の中国とどう向き合つの
かく日米安保条約体制からの脱却をめざして・椿邦彦革命的共産主義者同盟再建協議会◇終りつつある資本主義を葬送する世界階級闘争の発展を・流広志◆労働と現場

◇腰を据えた陣形づくりを―足元から自力・自闘の拠点づくりだ・ワーカーズ 飯島廣◇労働力確保としての「外国人材活用」を許すな―「骨太方針二〇一八閣議決定」を批判する・
APFS労働組合 執行委員長 山口智之◇安倍晋三靖国神社参拝違憲訴訟意見陳述書・宮本尚美◇経産相前アクトひろばは脱原発を目指す・飯花原人◇原発を廃

共産主義運動年誌

第十九号

2018年

棄し、再生エネルギー一〇〇%社会を実現させよう・佐藤保◇成田空港「第三滑走路」計画、飛行時間緩和を許すな・小山明◆理論と考察◇『協働』と泡沫(バブル)
―何や、その辛気臭い顔は!―白井順◇反追悼・西部邁・堀内哲◇哲学と思想・西空友一◇◆学習ノート◆長期波動論について・大杉莫共産主義者同盟首都圏委員
会◇共産主義者の立ち遅れ・松平直彦◇「党宣言」執筆当時のマルクス・エンゲルスの世界革命論と民族・北山峻◇創造的共産主義運動を―左翼の二〇〇年・右翼の二五
〇年の信仰を撃つ・羽山太郎

共産主義運動年誌第一九号 目次

『共産主義運動年誌』第一九号発刊にあたって / 共産主義運動年誌編集会議…………… 4

○情勢と政治

グローバル帝国主義における資本の労働支配の自壊過程 (Ⅱ新自由主義)

—— 非正規・格差・貧困・過労死のもたらすもの

—— 社会保障・農民・移住労働者の劣化 (安保・沖縄・原発攻防の土台として / 旭凡太郎…………… 8

現情勢、二〇一一年以降の運動の新たなサイクル / 新開純也…………… 44

南・北・在外の朝鮮人民と連帯しよう!

—— 東アジア情勢の大転換と反帝闘争の課題 / 共産主義者同盟 (統一委員会) 国際部…………… 54

新しい世界秩序と四・二七時代の幕開け / イ・ジョンフン民プラス国際チーム長・尾沢孝司訳…………… 69

習近平の中国とどう向き合うのか

—— 日米安保条約体制からの脱却をめざして / 椿邦彦 (革命的共産主義者同盟再建協議会)…………… 80

終りつつある資本主義を葬送する世界階級闘争の発展を / 流広志…………… 102

○労働と現場

腰を据えた陣形づくりを!

—— 足元から自力・自闘の拠点づくりだ! / ワーカーズ 飯島廣…………… 110

労働力確保としての「外国人材活用」を許すな!

—— 「骨太方針二〇一八」閣議決定を批判する / APFS労働組合 執行委員長 山口智之…………… 116

安倍晋三靖国神社参拝違憲訴訟意見陳述書 / 宮本尚美…………… 118

経産相前テントひろばは脱原発を目指す / 飯花原人…………… 122

原発を廃棄し、再生エネルギー一〇〇%社会を実現させよう / 佐藤保…………… 131

成田空港「第三滑走路」計画、飛行時間緩和を許すな / 小山明…………… 135

○理論と考察

『協働』と泡沫 (バブル)

—— 「何や、その辛気臭い顔は!」 / 白井順…………… 141

反追悼・西部邁 / 堀内哲…………… 159

哲学と思想 / 西空友一…………… 161

◆学習ノート◆長期波動論について / 大杉莫 (共産主義者同盟首都圏委員会)…………… 166

共産主義者の立ち遅れ / 松平直彦…………… 186

「党宣言」執筆当時のマルクス・エンゲルスの世界革命論と民族 / 北山峻…………… 191

創造的共産主義運動を

—— 左翼の一〇〇年・右翼の一五〇年の信仰を撃つ / 羽山太郎…………… 204

◆情勢と政治◇れいわ（山本太郎）と欧州ポピュリズム・新開純也◇新情勢の中で、世界的な社会主義・共産主義の新勢力の台頭に続こう・

流 広志◇自然と共生し、人の関係を豊かにする社会

を——「社会変革のためのプラットフォーム（案）」（反戦美）の紹介を兼ねて・松平直彦◇安倍政権を暴引きに追い込もう——安倍首相退陣への闘いは最終コーナー！ ワーカーズ・飯嶋 廣◇虚構のアベ政治

◇G20大阪サミットが示したもの・椿 邦彦「革命的共産主義者同盟再建協議会」◇天皇制・天皇制イデオロギー粉碎——代替わり——攻撃打ち破る政治決起を——野村興起（共産主義者同盟「統一委員会」）

◇実践課題◇インターネット新聞「現場メディア民アラスHP」より◆新しい北東アジア秩序と抵抗する日本・イ・ジョンフン四・「時代研究院副院長 翻訳・尾沢孝司◇共和制を知らなかった全

共闘・堀内哲◇憲法破壊装置としての天皇制・大杉仁一郎◇「報告」今こそ非正規滞在の移住者に権利を！・APFS労働組合執行委員長山口智之◇佐竹茂・洲上太郎を追悼する・佐藤秋雄◆論考算

共産主義運動年誌

第二十号

2019年

数と力ナリアと「承認願望」——労働の新しい「姿」と新しい労働「観」——白井 順◇グローバル資本主義下 アメリカ・日本の労働運動・旭凡太郎◇闘いと組織——労働者運動再考・大杉 莫（共産

主義者同盟首都圏委員会）◇イギリス帝国主義と明治維新・北山 峻

共産主義運動年誌第二〇号 目次

『共産主義運動年誌』第二〇号発刊にあたって／共産主義運動年誌編集会議……………4

●情勢と政治

れいわ（山本太郎）と欧州ポピュリズム／新開純也……………6

新情勢の中で、世界的な社会主義・共産主義の新勢力の台頭に続こう／流広志……………10

自然と共生し、人の関係を豊かにする社会を——「社会変革のためのプラットフォーム（案）」（反戦実）の紹介を兼ねて／松平直彦……………18

安倍政権を幕引きに追い込もう！——安倍首相退陣への闘いは最終コーナ！！／ワーカーズ／飯嶋廣……………29

虚構のアベ政治／G20大阪サミットが示したもの／椿 邦彦（革命的共産主義者同盟再建協議会）……………35

天皇制・天皇制イデオロギー粉砕——「代替わり」攻撃打ち破る政治決起を——

／野村興起（共産主義者同盟（統一委員会））……………55

●実践課題

◆インターネット新聞【現場メディア民プラスHP】より◆新しい北東アジア秩序と抵抗する日本 イ・ジョンフン四・

二七時代研究院副院長 翻訳…尾沢孝司……………67

共和制を知らなかった全共闘／堀内哲……………74

憲法破壊装置としての天皇制／大杉仁一郎……………81

【報告】今こそ非正規滞在の移住者に権利を！ APFS労働組合 執行委員長／山口智之……………86

佐竹 茂・洲上太郎を追悼する／佐藤秋雄……………89

●論考

算数とカナリアと「承認願望」——労働の新しい「姿」と新しい労働「観」——／白井順……………92

グローバル資本主義下 アメリカ・日本の労働運動／旭凡太郎……………110

闘いと組織——労働者運動再考／大杉莫（共産主義者同盟首都圏委員会）……………130

イギリス帝国主義と明治維新／北山峻……………151